

しだれ桜



十二中の校門をくぐると、卒業生や教職員が心を込めて育ててきたしだれ桜が、十二中を静かに見守ってくれています。春には見事に咲き誇り、十二中学生を応援してくれています。
校長 杉本 光子

今春、4月に第十二中学校 校長として赴任しました杉本 光子です。

新入生 53 期生を迎え、今年度がスタートしました。下記の学校教育方針のもと、学校教育目標の実現をめざし、教職員と力を合わせ、教育活動に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

【学校教育方針】—かがやく学校の創造をめざして—

人間尊重の精神を基盤として、「知、徳、体」の調和をはかり、人間性豊かな生徒を育成する。

【学校教育目標】

「つながる力」「まなぶ力」「つくる力」を育み、「自治の力」を育成する。

【めざす生徒像】

「自ら学び、自ら考え、自ら判断し、仲間とともに思いやりのある社会をつくる生徒」



4月7日(月)に新入生(53期生)132人を迎え、第53回入学式が行われました。4月8日(火)に2年生、3年生と全員が揃い、始業式、対面式を行いました。

入学式、始業式では、次の3つの大切にしてほしいことを伝えました。

『自分らしさを大切にしよう』

自分の良さが必ずあります。他人と比べることなく、自分らしさを大切にしましょう。そして周りの人の「その人らしさ」も大切にしましょう。自分とは違う意見や考え方に触れることで人との繋がりも深まります。人はそれぞれ違うから、学び合い、助け合い、成長することができます。

『想像力を働かせよう』

想像力を働かせ、他人の気持ちを考えたり、適切な行動ができるようになりましょう。想像力を働かせることで相手の立場を理解し尊重することができます。また、自分の将来についても考えてみましょう。「想像力」は未来を創る力でもあります。

『挑戦する気持ちを大切にしよう』

「できないかもしれない」とあきらめず挑戦しましょう。失敗の中には次に進むヒントが隠されています。挑戦は自信へと繋がります。「できるかどうか」ではなく「やってみよう」という気持ちを大切にしましょう。


令和7年度(2025年度)がスタートしました。創立五十周年を機に制服の改定を行いました。同じ制服が3学年揃いました。新しい第十二中学校の始まりです。


十二中にはしだれ桜のきれいな花があり「ここで過ごす生徒や先生、みんなの笑顔を見守るあたたかな学校でありたい」という想いが込められています。笑顔の溢れる第十二中をみんなで創っていきましょう。

保護者のみなさま、今後とも本校の教育活動にご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



～十二中に12ヶ条～

 **ひとりで【まなぶ】**
自分の考えを深めるために情報を入手


 **みんなと【つながる】**
自分たちの考えを伝えあうために情報を表現

↓
(ルーティン項目)

- ・話し手に体を向けて聞く
- ・反応しながら聞く（うなづく、相づちなど）
- ・最後まで粘り強く取り組む
- ・大切な内容はメモをとる
- ・わからないことを一度は自分で調べる
- ・自分の考えを整理する

↓
(ルーティン項目)

- ・相手の主張に意見をもつ（～に賛成です、～に反対です）
- ・相手の目を見て、身ぶりや手ぶりを使って伝える
- ・相手の意見を受け入れ、引用する
- ・場面にあった声の大きさ、言葉遣いで話す
- ・聞き手の反応やつぶやき、表情を読み取って話す
- ・相手に質問をする（なぜ、いつ、だれが、どこでなど）

 **考えを【つくる】**
自分の考えを創造するために情報を整理

理由を考える



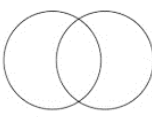
「～だからです」
「なぜなら～」

具体的に考える



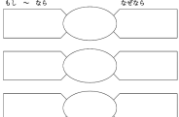
「例えば～」

比較する



「～と同じように」
「～と比べると」

仮定する



「もし～だとしたら」
「～の場合」

順序だてて整理する



「まずは」
「つぎに」
「さいごに」

様々な角度から物事を見る



「一方で」
「言いかえたら」

図、文、表現を置き換える



図→文
文→図
に変える

なぜ、どうして(目的)を明確にする



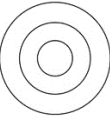
5WHHを
明確にする

分類する



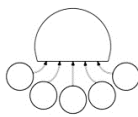
同じ、似ている、異なる
ところを考える

変化をとらえる



最初、最後の違いを考える

関連を考える



結果や原因を
考えてつなげる

諦めずに最後まで考える



自分の考えを
追求する